

買い物中の転倒事故にご注意！

店舗や商業施設で「つまずく」「滑る」等による転倒事故が起きています。ちょっとした段差や落下物、床に置かれた商品箱等、足元や周囲にも注意を払いましょう。

相談事例 1

大型スーパーに行き、フロアの真ん中を歩いていたとき、周りのお店などに気を取られていたら、フロアのコードカバーにつまずいて転び、左ひざを強く床にぶつけ、痛さで起き上がれなくなった。救急搬送され、7日間入院した。（70歳代）

相談事例 2

雨天の夜、コンビニの入り口のマットから、一歩踏み出した際に転倒した。帰宅してから痛みが増し、救急で病院に行ったところ、手首を複雑骨折しており入院した。（70歳代）

アドバイス

☑特に雨の日の入口は、床が濡れて滑りやすいことがあるため、一層の注意が必要です。鮮魚コーナーや冷凍ケース等の周辺も床が濡れていることがあるので注意しましょう。

☑もし、危険だと感じた時は、お店の方に申し出て安全策を取ってもらいましょう。

☑高齢になるにつれて、足元や周囲に想定外の変化があった時、その対応が遅れがちになり、転倒やそれに伴う骨折などのリスクが高くなります。慎重に行動しましょう。

以上の点に気をつけて、店舗や商業施設を利用しましょう。

※国民生活センターのウェブサイトを参考に作成しました。

少しでも疑問を感じたら、すぐに消費生活センターへ相談を！

あきらめないで、消費生活センターにご相談ください。

【問い合わせ先】

伊奈町消費生活センター

☎ 048-721-2111（内線2234）

消費者ホットライン

☎（市外局番なし）188

お近くの市区町村や都道府県の消費生活センター等の消費
生活相談窓口をご案内いたします。